

## 那覇港臨港道路（空港線）換気塔の一般開放について

- 実施日：平成23年8月28日(日)
- 実施時間：PM2:00～PM5:00
- 実施場所：空港側換気塔換気塔（4階 展望室、2階 管制室、1階 排風機等設備関係）
- 参加者：約300名

沖縄総合事務局（南部国道事務所・那覇港湾空港整備事務所）が建設を進めてきました、沖縄西海岸道路（那覇西道路）・那覇港臨港道路（空港線）（那覇空港IC～那覇うみそらトンネル～若狭IC）が平成23年8月28日（日）に供用となりました。

那覇港臨港道路（空港線）の開通に伴い、開通当日の午後に、換気塔の一般開放を開催しました。

今回供用となりました「那覇うみそらトンネル」は、那覇港と那覇空港を結ぶことで背後圏との円滑な輸送体系の強化や慢性的な交通渋滞の解消を図る為に西海岸道路の一区間として計画されたものであり、県内初の海底トンネルとなります。

今回、一般開放を行いました換気塔は、沈埋トンネルの起点であり、構造的特徴が異なる沈埋トンネル部と陸上トンネル部の接点となる部分に位置するもので、道路の機能を維持する為に必要な換気、電気、排水等の設備を収容する管制基地となっています。

当日は、好天に恵まれたたくさんの方々にご参加して頂きました。今回の一般開放を通して臨港道路について理解が深まったのではないのでしょうか。

以下は、当日の写真です。

### ○1階 排風機等設備関係

トンネルの排風機等の機械室

トンネル内に溜まった排気ガスやホコリ、トンネル内で火災が発生した場合の煙をトンネルの外に排出します。



○2階 管制室

設備のコントロール室

トンネル内31台、避難通路20台の計51台のカメラにより、トンネル内の状況を24時間体制で監視します。



○4階 展望室

設備のコントロール室

那覇港、那覇空港が見渡せるガラス張りの展望室です。

